

令和6年第10回東浦町教育委員会定例会会議録

開催日 令和6年10月29日（火）
場所 東浦町勤労福祉会館 2階 会議室2

出席者の氏名

教 育 長	庄 子 亨	職 務 代 理 者	中 村 希代美
委 員	水 野 善 久	委 員	浅 田 謙 司
委 員	草 野 由美子		

出席職員の氏名

教 育 部 長	学校教育課長	生涯学習課長	スポーツ課長
学校教育課主幹兼指導主事	学校教育課統括課長補佐兼指導主事	学校教育課庶務係長	学校教育課主事

傍聴者 0名

会 議

開 会 午後1時15分

あいさつ

（ 教 育 長 ） 本日はいつもと場所が違い、この会議終了後には別の会議が予定されておりますので、よろしくお願いいたします。

学校訪問で藤江小学校へ行った際、中村委員がとある問題を指摘されました。それは、校歌のブラスバンド版の楽譜がなく、捨てられてしまったのでは、ということです。これは由々しき事態であり、私も同意見であります。そのため、すぐに各学校に調査を依頼しました。現在のところ、4校からは楽譜が見つかったとの報告を受け取っております。残りの6校については調査が続けられており、見つかり次第、写しを提供してもらうことになっております。

今後数年以内で各学校に周年記念の機会が訪れます。写真等は残っておりますが、特に小学校では吹奏楽部・ブラスバンド部がなくなっている状況から、楽譜が捨てられたり、紛失したりする可能性があることに新たに気づかされました。

様々な方の意見を聞くことで視野が広がり、新しいことに気づけると思いました。子どもたちも同じで、学校の中だけでなく、

地域の人々が学校に来てくれたり、小中学生が地域に出向くことは学びの機会になると思います。今後、この方向性を各学校に提案していきたいと思います。本日もよろしくお願いいたします。

(教 育 長) 出席者 4 名を確認し、会議の成立を確認します。

日程第 1 令和 6 年第 9 回定例会会議録承認

日程第 2 議案第 29 号 東浦町教育委員会名義後援に関する承認基準の一部改正について

(教 育 長) 議案第 29 号の説明を求めます。

(各 課 長) 議案第 29 号「令和 6 年度（対象年度：令和 5 年度）東浦町教育委員会事務点検・評価報告書について」を説明。

(教 育 長) 質疑を求めます。

《質疑なし》

(教 育 長) 質疑がございませんので、議案第 29 号について採決します。
異議のある委員の発言を求めます。

《全員異議なし》

(教 育 長) 議案第 29 号は原案のとおり承認いたします。

日程第 3 議案第 30 号 東浦町中央図書館指定管理者の候補者の選定について

(教 育 長) 議案第 30 号の説明を求めます。

(生涯学習課長) 議案第 30 号「東浦町中央図書館指定管理者の候補者の選定について」を説明。

(教 育 長) 質疑を求めます。

(水 野 委 員) 指定管理費はいくらかかっていますか。

これまでは行政が管理していたと思いますが、指定管理にすることで金額の差はどれほど発生するのか教えてください。

また、申請が 1 者の理由を教えてください。

(事 務 局) 3 年間で約 3 億円の指定管理費を支払っており、1 年間で約 1 億円の支払いとなっております。直営時代でも同等額程度の支出があったという記録が残っております。

説明会時点では 2 者おりましたが、本見積は 1 者しか手が上がらなかったため、1 者のみの審査となっております。

(水 野 委 員) I C T の導入は町管理でしょうか。また、指定管理費は人件費の他にどのようなものに使われていますか。

(事 務 局) I C T の導入やシステム更新等は指定管理費から支払われています。そのため、システム更新の時期は支払い金額が上がります。

1 億円のうち、多くは人件費であり、次点で多いものは図書の購入費で、1,300 万円ほど使われています。

本の購入は指定管理者が決めております。

(水 野 委 員) 本や機器の所有者を教えてください。

(事 務 局) 本は町へ帰属という形で購入しておりますので、町が所有者となっております。

機器は全てリース品ですので、町も指定管理者のどちらも所有者にはなりません。

(水 野 委 員) 図書館の収支は確認できますか。

(事 務 局) 会社の収支も確認することができます。また、毎年、指定管理費の内訳を確認させていただいております。

(教 育 長) 他に質疑を求めます。

《質疑なし》

(教 育 長) 質疑がございませんので、議案第 30 号について採決します。異議のある委員の発言を求めます。

《全員異議なし》

(教 育 長) 議案第 30 号は原案のとおり承認いたします。

日程第 4 議案第 31 号 東浦町教育委員会名義後援について「ファイティングイーグルス名古屋バスケット教室」

(教 育 長) 議案第 31 号の説明を求めます。

(スポーツ課長) 議案第 31 号「東浦町教育委員会名義後援について「ファイティングイーグルス名古屋バスケット教室」」を説明。

(教 育 長) 質疑を求めます。

(浅 田 委 員) 抽選で参加者を決めると記載がありますが、どのように抽選を行っているか教えてください。

(事 務 局) 東海市と東浦町で分けて抽選を行っております。前回の抽選では東浦町より 17 名の応募があり、そのうち 6 名が参加いたしました。

(水 野 委 員) 開催時間が 40 分ですがお間違いないでしょうか。

(事 務 局) 本事業は試合前に行う前座イベントであり、参加していただい

た後、試合観戦を行うという事業です。そのため、事業としての時間は短くなっております。

(中 村 委 員) 先生方の業務改善のため、チラシ配布を改善する件はどうになりましたか。

(事 務 局) 現在、生徒への個別配付は原則行っておりません。配布する場合は職員室前等に平置きしてもらおう施設配布か、tetoru によるオンライン配信を行うという形で運営しております。

(教 育 長) 他に質疑を求めます。

《質疑なし》

(教 育 長) 質疑がございませんので、議案第 31 号について採決します。異議のある委員の発言を求めます。

《全員異議なし》

(教 育 長) 議案第 31 号は原案のとおり承認いたします。

日程第 5 議案第 32 号 東浦町教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について

日程第 6 議案第 33 号 東浦町職員定数条例の一部改正について

日程第 7 教育長報告（令和 6 年 9 月・10 月）

【日 付】	【報 告 内 容】
9 月 19 日 (月)	決算審査講評
9 月 25 日 (水)	本会議
10 月 1 日 (火)	任命式
10 月 2 日 (水)	知多地方教育事務協議会 教育事務協議会委員研修会
10 月 3 日 (木)	学校訪問（石浜西小学校）
10 月 6 日 (日)	芸能祭
10 月 8 日 (火)	学校訪問（緒川小学校）
10 月 9 日 (水)	五町教育長会
10 月 10 日 (木)	町戦没者追悼式
10 月 15 日 (火)	学校訪問（藤江小学校）
10 月 18 日 (金)	東浦中学校体育祭

10 月 20 日(日)	ファインマークコンテスト
10 月 23 日(水)	於大まつり推進協議会
10 月 24 日(木)	学校訪問（北部中学校）
10 月 25 日(金)	町村教育長研修会
10 月 27 日(日)	美術展
10 月 29 日(火)	第 10 回教育委員会定例会 教育懇談会

日程第 8 教育委員報告 学校訪問（石浜西小学校及び緒川小学校）

（浅田 委員） 10 月 3 日に石浜西小学校を訪問いたしました。

個別最適な学びということで、指導の個別化と学びの個性化という目標が取り入れられていました。もともと、石浜西小学校は子どもたち主導の体育活動や話し合い活動を中心に、聞き上手・話し上手を育てることに熱心に取り組んでいます。校長先生のリーダーシップのもと、子どもたちは基礎基本をしっかりと定着させると同時に、創造的な学習に取り組んでいる印象を受けました。

もう一つの大きな特徴として、日本語教育が必要な児童が 70 名以上在籍していることが挙げられます。これは全校生徒の約 17%に相当し、日本に来たばかりの子どもから、日本語に慣れている子どもまでさまざまです。多くの先生が関わっており、大変だと感じました。その中でも、補助員だけでなく学校職員全員がその子どもたちを見守っている姿勢が見られ、多様性を認め、大事にすることが、まさに主体的な学びに繋がっていると感じました。このような状況の中でも、子ども同士が互いに認め合う雰囲気は日常的に感じられました。

続いて、10 月 8 日に緒川小学校を訪問いたしました。

週間プログラム学習としての中心テーマである、主体的な学びと、半世紀にわたる個性化教育が緒川小学校では進められています。ちょうど一週間後には、全国から約 400 人もの訪問者が予定されており、先生方の努力が目に見える形で現れていました。子どもたちは学年に関係なく、一人ひとりが目を輝かせ、一生懸命学業に取り組んでおり、ダイナミックな環境が作り出されていました。子どもたちはそれぞれ異なる方法で、自分自身で課題に取り組んでおり、まさに教育要綱の理想的な姿を垣間見ることができました。

現職教育の資料では、個別的な学びと協働的な学びが並列して

記載されていますが、緒川小学校の週間プログラム学習では個別の学びを中心に据えられています。しかしながら、協働的な学びも同時に実践されていると思いました。子どもたちが互いに教え合い、困っている子どもに対して近くにいた子が教えるなど、関わり合いが見られ、決して一人で取り組んでいるわけではないことを改めて認識しました。

東浦町は他の市町村にはない独自の文化を持っていると考えます。ここで学んだ文化を子ども同士、そして先生同士で外部に共有すべきだと思います。

学校訪問（藤江小学校）

（中村委員） 10月15日に藤江小学校を訪問いたしました。地域のお祭りと三連休の明けだったので、子どもたちは元気がないのでは、と不安でしたが、どのクラスからも大きな声が聞こえ、子どもたちが元気で安心しました。お祭りの影響もあってか、個性的な髪の色の子が多く、時代の変化を感じました。

今年度初めて個別学習を取り入れたとのことで、先生方が手探りながらも工夫を凝らした研究授業の発表がありました。平均年齢が38歳と若い先生方が多いですが、先生同士でフォローし合いながら、年長の先生に相談しつつ、東浦町でこれまで行われてきた個別化、個性化教育の手法を取り入れようとする前向きな姿勢が感じられました。

藤江小学校は特別支援学級が非常に多い印象を受けました。5クラスもあり、さらに校長先生から特別支援学級に入っていない子どもたちのフォローも行っている、とお聞きしました。年度の初めには脱走してしまう子もいるとのことで、自然豊かな環境ゆえに、どこに逃げってしまうか心配になることもあるそうです。東浦町が支援員を手厚く配置しているとは認知しておりますが、それでも先生たちにとっては大変な状況だということを実感しました。しかし、先生たちも子どもたちの特性を上手につかんでおり、対応の仕方が上手でした。全員が一斉にやるという指導をしない姿勢はとても素晴らしいと思いました。

子どもたちも明るく、授業中でも話しかけてくるほどでした。あるクラスの授業で、「勉強は嫌い！でも学校は好き！」という子どもがいて、学校が好きと言ってもらえることを嬉しく思い、藤江小学校は良い学校だと改めて感じました。

学校訪問（北部中学校）

（草野委員） 10月24日に北部中学校を訪問いたしました。今回は、注目した2点についてお話いたします。

まず、1点目ですが、北部中学校では「マイプラン学習」という生徒の主体的な学びを推進する体制をとっていました。生徒が主体的に計画を立て、実践するというもので、授業ごとの目標や单元ごとの目標は決まっていますが、そこまでの道のりは自分で決めることができるということです。これによって、それぞれの個性と能力を活かすことができ、一人で進めるのか、誰かと協力して進めるのかも選択することができます。私はこのやり方を初めて見たので、どうなるのかと思っていましたが、実際に生徒の様子を見ると、すでにその方法に慣れ、自分のペースで学んでいました。

マイプラン学習には先生方にも課題があるそうで、どの生徒に目を配るべきか、管理しきれない部分が生じることもあるということです。しかし、先生が指導する部分と生徒に任せる部分のバランスをうまく取ることが求められるため、先生自身の主体的な姿勢も重要だと思います。このプランは先生と生徒が共に成長できるものであると感じました。

2点目は、不登校生徒が過ごすための支援室が試験的に設置されていることです。生徒がみんなと違う玄関から入れるようになっているようです。ただし、そこに教員を常時配置するのは難しいため、基本的には自習を行っているということです。もし授業を受けたい場合は、これまで通り、ふれあい教室に通うことになります。北部中学校区のふれあい教室は、少し遠い場所から通っている生徒もいると聞いています。理想的には、北部中学校地区にもう一か所、別の場所があると良いと思いました。不登校の理由は様々であり、こういった支援制度で居場所が整理され、選択肢が増えることで対話の機会が増えるのは良いことだと思います。今後、この取り組みが効果的に機能することを期待しています。

今回の注目した2点は、どちらも生徒一人一人を大切にするという信念が感じられ、私自身も一人一人を大切にすることを考えていきたいと思いました。

日程第9 報告第29号 令和6年第3回東浦町議会定例会における一般質問及び回答について

(教 育 長) 報告第29号の説明を求めます。

(教 育 部 長) 報告第29号「令和6年第3回東浦町議会定例会における一般質問及び回答について」を説明。

(教 育 長) 質疑を求めます。

《質疑なし》

日程第10 各課報告（令和6年10月・11月・その他）

(教 育 長) 事務局より説明を求めます。

(各 課 長) 各課報告について説明。

(教 育 長) 質疑を求めます。

(水 野 委 員) マラソン大会は今年が最後になるという噂をお聞きしましたが本当でしょうか。

(事 務 局) マラソン大会としては一度終わるつもりです。代わりにスポーツに関するイベントを計画予定です。

(教 育 長) 他に質疑を求めます。

《質疑なし》

閉 会 午後2時58分

会議録作成者 教育委員会事務局

令和6年第10回東浦町教育委員会定例会会議録承認署名

令和6年11月11日(月)

署名

・ 庄子亨
・ 中村 希代美
・ 水野善久
・ 草野 由美子
・